

# 日本計画行政学会第42回全国大会 報告プログラム

令和(2019)年9月12日(木) 大会一日目

09:45~12:15

## セッションA1 まちづくり・大学 23203教室

座長

地域特性を活かした持続可能なまちづくりに関する研究—市町村合併に伴う地域個性の保全の視点から—

○栗原樹 風見正三  
宮城大学大学院事業構想学研究所

立地適正化計画における誘導区域外での方針の記述に関する調査

○泉亮太郎 吉武哲信  
九州工業大学大学院 工学府工学専攻

まちづくり計画と市民参加—江戸川区都市マスタープラン・住宅マスタープラン改定を事例に—

○上山肇  
法政大学大学院 政策創造研究科

商店街の活性化とまちづくり組織の育成に関する事例研究—地域に根差した人材育成の視点から—

○鈴木佳文 風見正三  
宮城大学大学院事業構想学研究所

地方大学の役割と公立化の課題

○押谷一  
酪農学園大学 環境共生学類

## セッションA2 環境・水 23301教室

座長

日本の多目的ダムをめぐる水・エネルギー・食料ネクサス

○増原直樹  
総合地球環境学研究所研究部

SDGs目標6「安全な水とトイレを世界中に」の事例としての柳川市の水の憲法

○西嶋啓一郎  
日本経済大学大学院 経営学研究所

多様化する琵琶湖の課題に対応した「せっけん運動」の新たな展開に関する研究

○朝比奈遥 瀧健太郎 鶴飼修  
滋賀県立大学 環境科学部 地域共生センター

地域の空間的・経済的特徴がEFに及ぼす影響の評価

○石川広朗 坂野達郎  
東京工業大学 大学院土木環境工学科都市環境学コース

東京圏における上水道の維持可能性評価に関する研究

○持木克之 長岡篤 籠義樹  
麗澤大学経済社会総合研究センター 麗澤大学経済学部

## セッションA3 文化・スポーツ 23302教室

座長

コミックマーケットをめぐる二次創作市場の構造と二次創作者の動機に関する研究

○立花晃 井関崇博 岡元明希  
龍谷大学地域公共人材・政策開発リサーチセンター 兵庫県立大学環境人間学部 株式会社オルトプラス

地域の文化資源としての人物の活用に関する研究

○井関崇博 立花晃  
兵庫県立大学 龍谷大学地域公共人材・政策開発リサーチセンター

アートの力による地域イノベーションに関する研究

○新田亜紀子 風見正三  
宮城大学大学院事業構想学研究所

文化施設の活動評価システムの検討—社会的利益に着目して—

○垣内恵美子  
政策研究大学院大学

スポーツツーリズム推進による社会的効果に関する一考察—阿南市における野球のまち推進事業を例に—

○植田諭史  
徳島文理大学大学院 総合政策学研究所

令和元(2019)年9月13日(金) 大会二日目

09:00~10:30

## セッションB1 公共人材① 23203教室

座長

産学官民協働による実践型地域人材育成モデル

○畑中 寛  
琉球大学 地域連携推進機構

わが国の地方公務員による汚職の要因分析—職員の給与水準と外部監査制度に着目して—

○米岡秀真  
山口大学

地方公務員の派遣の現状と課題—徳島県の事例を中心にした考察—

○小笠原章  
徳島文理大学大学院 総合政策学研究所 公益財団法人eーとくしま推進財団理事長

## セッションB2 エネルギー 23301教室

座長

国際制度のタイプと政策評価—国際エネルギー機関(IEA)の技術協力プログラムをケースとして—

○服部 崇  
京都大学経済研究所

再生可能エネルギーを活用した自治体新電力による地域活性化事業の動向

○岩本直  
香川大学

自治体公用車が保有するエネルギー量の推計

○古矢潤 大澤義明  
筑波大学 社会工学専攻

---

**セッションB3 地域連携 23302教室**

---

座長

大都市は小都市の観光消費を収奪する—広島県の場合—

○吉岡研一  
広島市立大学社会連携センター

県境を超えた連携中核都市圏は何故成立し得たのか—西九州させぼ広域都市圏の場合—

○中里祥太郎 西岡誠治  
長崎県立大学

地方創生交付金における広域連携事業に関する計量データ分析

○萩行さとみ  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング

10:45~12:15

---

**セッションC1 公共人材② 23203教室**

---

座長

地域の「よりあい」における創造性の研究—よりあいから未来をつくるには—

○新村佳嗣 鵜飼修  
滋賀県立大学 近江環地域再生学座 滋賀県立大学 地域共生センター

地域診断法ワークショップを活用した小学校におけるまちづくり学習プログラムの効用

○鵜飼修 小島なぎさ  
滋賀県立大学 一般社団法人まちづくり石寺

街づくりにおけるシビックテックの実態と持続可能性に関する研究

○川島宏一 赤平賢人

---

**セッションC2 地域 23301教室**

---

座長

ふるさと納税の受入先自治体の住民の満足度に関する分析

○西村慶友  
大阪大学大学院国際公共政策研究科 株式会社サイネックス

都道府県議会の政策議論にみる「持続可能な開発」のローカライズの現状

○畑正夫  
兵庫県立大学

自治体による子どもの貧困支援策と地域特性との関係性に関する研究

○高橋遼太郎 川島宏一  
筑波大学システム情報工学研究科

---

**セッションC3 移住・人口 23302教室**

---

座長

地方移住の促進要因を探る—移住者と地域住民を対象とした意識調査から—

○朴堯星 小山慎介 前田忠彦  
統計数理研究所

空きビルのリノベーションにおける消防法解釈について

○川人敏  
徳島文理大学大学院総合政策学研究科

関係人口創出プロジェクトに参加した学生の地域志向性

○丹下遼 中山徹  
一橋大学大学院社会学研究科 奈良女子大学生生活環境学部住環境学科

13:15~14:45

---

**セッションD1 公共人材③ 23203教室**

---

座長

持続可能な社会を構築するための自然体験教育システムに関する研究—経営と自然の融合の視点から—

○早川大悟 風見正三  
宮城大学大学院事業構想学研究科

都市計画提案制度に対する自治体のスタンスと対応—協議型民間都市開発のプラットフォームとしての可能性と限界—

○福島茂 矢嶋祐貴  
名城大学都市情報学部

地域診断法ワークショップ(RDWS)実施後におけるまちづくり活動推進のプロセス

○李宗蒙 鵜飼修  
滋賀県立大学大学院 環境科学研究科

---

**セッションD2 インフラ 23301教室**

---

座長

バス停の立地からみる基礎的インフラの維持可能性に関する研究—都三県の市区町村を対象として—

○長岡篤 持木克之 籠義樹  
麗澤大学経済社会総合研究センター

持続可能な都市運営に必要な人口密度について—水道事業の視点から—

○石橋憲 川崎一泰  
アジア航測株式会社 社会インフラマネジメント事業部 PPP/PFI推進室

シェアリングエコノミー時代におけるフラットフォーマーの展開エリア特性に関する研究

○中野裕貴 林和真 飯塚洋史  
東京都市大学 都市生活学部 都市生活学科 quod, LLC 代表

### セッションD3 政策評価 23302教室

座長

QOL指標を用いた住民ニーズの視覚化及び人口戦略への応用—長崎県佐世保市の場合—  
○杉本宏樹 仲亮哉 西岡誠治、  
長崎県立大学

コミュニティにおける幸福感の醸成に関する研究—個人と地域のつながりの視点から—  
○餅田宏喜 風見正三  
宮城大学大学院事業構想学研究所

地域社会における自転車の社会的利用とNPOの役割  
○中嶋貞子  
大阪商業大学公共学部

### セッションD4 廃棄物 23202教室

座長

一般廃棄物に関する政策の経緯と効果—長野県・熊本県・沖縄県の3県を事例として—  
○高歆 上山肇  
法政大学大学院 政策創造研究科

廃棄物焼却施設の立地  
○斎藤英明  
青山学院大学大学院経済学研究所

制度的管理下の汚染区域における土地利用と土壌汚染対策—東京都の事例—  
川瀬晃弘 ○高浜伸昭  
東洋大学 市川市

15:00~16:30

### セッションE1 情報 23203教室

座長

公共データの特定第三者共有メカニズムに関する日英比較研究  
○川島宏一  
筑波大学システム情報系

地方自治体のオープンデータ施策に影響を与える要因に関する調査研究  
○野村敦子 有田智一 川島宏一  
筑波大学大学院 システム情報工学研究科 社会工学専攻

多摩ニュータウンにおけるモバイルデータを用いた都市生活行動の分析  
○浅原拓実 林 和真 宋 河承  
東京都市大学 都市生活学部 都市生活学科 韓国国土研究院

### セッションE2 公共施設 23301教室

座長

長南町を事例にした小規模自治体における教育施設のリストラクチャリングと、拠点形成を促す効率的な社会資本整備に関する考察  
○大高 誠一郎  
大和リース株式会社

公立図書館の立地と利用実態—釧路市立図書館の移転前後のマイクロデータを用いた分析—  
○下山朗  
奈良県立大学 地域創造学部

公園の維持管理を他団体に委託する条件—コスト削減、管理能力、支援、自治基本条例に着目して—  
○堂免隆浩 大崎裕子  
一橋大学 東京大学

### セッションE3 働き方 23302教室

座長

窯業都市における焼き物組合の役割とそのあり方に関する考察—常滑モデルと篠山モデルの比較から—  
○立花晃  
龍谷大学地域公共人材・政策開発リサーチセンター

AIは社会をどのようにかえるか—社会関係資本の視点からの検討—  
○稲葉陽二  
日本大学

モリス的ユートピアにおける芸術と労働の関係性について  
○椛島利久 坂野達郎  
東京工業大学 環境・社会理工学院

### セッションE4 防災・連携 23202教室

座長

地域の防災・減災を推進する上での行政執行上の課題について—首都直下地震緊急対策区域を対象にした市区町村ホームページ調査結果から—  
○虫明一郎 松丸 亮  
東洋大学 国際学研究所国際地域学専攻

地域交流施設が地域の持続可能性に与える影響に関する研究—道の駅の経済効果の分析と評価—  
○千葉光生  
宮城大学大学院事業構想学研究所

震災時の日米協力の影響  
○北村知史  
関西外国語大学